

富士宮西ロータリークラブ会報



UNITE
FOR
GOOD



国際ロータリー第2620地区 2025~2026年度 RI会長 フランチェスコ・アレツォ 会長 伊原 謙治 幹事 岡村 吉彦

例会場 富嶽温泉 花の湯 例会日 毎週金曜日 月の最終週は夜間

事務所 〒418-0003 静岡県富士宮市ひばりが丘805 富嶽温泉 花の湯内 公式HP <http://fujinomiya-west-rc.com/>

TEL 0544-28-1126 FAX 0544-25-8182 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp



伊原 謙治 会長

No.17 通算 1626号 2025年12月12日(金)

♪Rotary Songs 我等の生業

ゲスト・ビジター

会長挨拶

会長 伊原 謙治 君

先週の12/6と12/7は国際ロータリー2620地区 2025-26年度地区大会が一日目が静岡県伊東の川奈ホテル、二日目が伊豆市のベロドロームを会場に行われ、静岡県と山梨県のロータリアンが一同に会するイベントとなりました。一日目は地区委員会と各クラブの会長・幹事がメンバーとなる会合でした。RI会長代理として、Wen-Li Chiu 邱文麗女史が紹介され、アセンチャスコ・アレツオ RI会長からのメッセージが伝えられました。同女史は翌日の本会議でも挨拶に立たれましたが、その内容の要点はロータリー120年の歴史にたった今こそロータリーの存在意義というものを問い合わせ直す時だとするものでした。そして、その上に立って、ロータリアンの個々に「ロータリーとは、自分にとって何なのか」を問い合わせ欲しいと付け加えられました。

これは、本会議の後の三浦瑠麗氏の記念講演（「反動の時代手にどう向き合うか」に通じる今大会のメイントーンで、世界がポスト・リベラリズムに時代に膠秩序の再構成に苦しむ中で、ロータリーがどういう役割を果たすか、そして、個々のロータリアンが、どのような目標を持って行動するかを考えるべきであるにする主旨に集約されていくと感じました。

本年度のRIテーマは「よいことのために手を取り合おう」です。そして、ロータリーの根幹は職業奉仕です

が、自己のための利益追求ではなく、他者のために尽くすという理念を先に持つことがロータリアンとして求められる倫理であるとの指摘がなされました。

「急速にかわりゆく世界にあって、“高い倫理観を持ち、利他の精神で行動し続ける人々がいる”ということを“心の軸”として、ロータリアンとしての誇りを持つて前進する。こういうものでありたいと結びました。

二日目は普段は東京オリンピック自転車競技の開催会場伊豆ドロームで本会議が開催され、例会プログラムの他に青少年交換、米山奨学会の報告などがなされた。午後、懇親会に移り、アトラクションとして競輪アワー「銀輪は輝く」を題として展示競技がなされ、迫力のある競争に参加者は堪能しました。



*Wen-Li Chiu 邱文麗 RI2481地区パストガバナー
日本語の発音 キュウウェンリー
所属 台湾台北創新網路ロータリークラブ
お父上 同地区パストガバナー 邱秋林氏

幹事報告 ■詳細別紙

*12/19はファミリー・忘年会です。会場はここ花の湯です。この日だけは正面玄関から入場して下さい。また、お風呂を使いたい人はフロントで申し出て下さい。浴衣とタオルを受け取れます。

会費 会員3,000円 家族3,000円

余興があります

*一月は9日が年初例会です

*1/30 新年会を「たから」を会場に行います。

会費3,000円 出欠は後日となります。

出席報告

	会員数	計算会員数	出席	欠席	M U	比率
今週	18	16	13	2	0	81.3%

欠席者：※外木規之君、※堀水東志夫君、近藤憲司君、近藤千佳君、遠藤克彦君

本日の祝い

結婚記念日：加藤康雄君 S 54.10.27

創業記念日 近藤千佳君 S 50.12.17

スマイル

○もう師走。気ぜわしい日々。交通事故に注意…石川俊洋君

○年の暮れ 飲み過ぎ・食べ過ぎに注意 早めの片付けを
…伊原謙治君

○来週早々娘一家がハワイから帰省します …遠藤壽男君

○地区大会参加の方々ご苦労様でした …貫名英舜君

本日の予定

ークラブ協議会ー

議題 「会員勧誘パンフレットの作成」

発案 会員増強委員会 石川俊洋君

叩き台資料 Invitation

会員増強は当クラブにとってもっとも重要であり、早急の対応が求められている。この認識は歴代の増強委員長の間で共有され、様々な試みが成されて来たが、未だ実現されないまま、現在に至っている。

何か、よい方法はないかと探していたむところ、地区的会員増強セミナーで、ある資料が配布された。それは「INVITATION」と題打たれた文書で、冒頭、「あなたを××ロータリークラブに招待いたします」という内容の文書でした（＊資料参照）。しかし、この「入会招待パンフレット」の他と違うところは、別面に現在このクラブに在籍し

ている会員の顔写真、職業などが掲載され、「さあ僕たちと一緒にロータリーの奉仕の活動をして、世界が幸せになる夢を見よう」というメッセージが込められている、その意味でとても効果的であると感じました。先ずは、この資料を叩き台にして、どのようなアイデアを加えれば、当クラブの会員増強に繋がるか検討するフォーラムにしたいと思います。みなさんのご意見を受けて企画を充実させ、理事役員会に図って実現に向けて行動したいと思います。この後、2グループに分かれてのバズ・セッションの後、各グループからの意見をいただき集約して行きたいと思います。

①とにかく、会員増強のために必要にこととしてこのパンフレットを作ることに賛成する。

- ・会員の写真よりイラストの方がよい
- ・会員の職業を明示した方がよい
- ・会員の一言コメントを入れるというのも一つの手
- ・会社名を入れるかどうか要検討
- ・早めにパイロット版を作り、再検討
- ・作成スタッフ・チーム 予算
- ・どのように普及するか。広報活動をするかを考える

②当クラブの会員増強において思い切った処断が必要である

- ・ロータリーの会員候補者を待っているのではなく、どんどん開拓していくことが必要ではないか
- ・富士宮RCも会員減少の傾向は変わらない。富士宮RCと合同でロータリー活動の紹介や同調して下さる方を募集する企画に進んだらどうか。
- ・率直に当クラブの現状を述べて、

③その他

- ・退会した会員への再アプローチ
- ・会員を募集していることをウェブ上で知らせる
- ・JCとの関係の再構築

④より社会にアピールする社会奉仕活動

- ・現在、当クラブの奉仕活動は
ミツバツツジの植栽
少年サッカー大会への支援
米援助 の三つである。これで社会的なアピール性があるかどうか要検討
 - ・かつて各種有資格者であるロータリアンの特性を利用して何でも相談会というものを開いたことがある。リスクは高いが形を変えてやってみる価値があるのでは？
- 以上の貴重にご意見をいただきました。これらを参考に二次原案を作り、さらなる検討を加えて、実現にむけて行きたいと思います。